

な～に谷っ戸ん田 5年目 8回 田んぼの補植・畑の雑草取り・竹林整備

とき 平成23年5月21日(土) 9:30～18:00

ところ 谷っ戸ん田、畑、竹林

天気 晴

参加者 石田、磯、久保、坂本、佐々木(父 AM、母、優)、高田(妻)、高橋、松本(夫妻 PM3時)、松本さんのゲスト佐藤(母子)、園主 計14名(子供2名含む)

午前

・竹林組と田んぼ組、二手に分かれて作業。

===

ランチ 各自。高田農園のイチゴと佐藤さんよりラスクの差し入れあり。

===

午後

・竹林組と畑組、二手に分かれて作業。

<田編>メンバー:磯、坂本、高田妻、佐々木夫妻、優、松本妻、佐藤母子 計9名

・機械植えて曲がった隙間や抜けている箇所へ補植する。休息後、田の周りの草取りをする。田の周りの雑草はハウス下を中心に実施。落と菜の花は残した。

・田の床がでこぼこしている。来週から雑草取りも必要になりそう。

<竹林編>メンバー:石田、久保、高橋、松本夫 計4名

・午前 チッパーで伐採・積載していた竹を処理。今年生えてきた竹の伐採。チッパー カルイ製「DRACOM」使用 (テツさんが朝、現場に搬送)

・午後 チッパーで伐採・積載していた竹を処理。実績は、斜面最下段にあった分すべて片付けた(が、まだ、下段、中断、上段に残っている)。竹2本を伐採、チップ化(午前1、午後1本)、今年の若竹をチップ化(5本) **要注意!**途中、水分のある竹や繊維の多い竹がチッパーの中につまってしまう。無理に押し込んだのもよくなかった。応急的に機械を一部開いて回転部分に手を入れて清掃。いずれ、分解清掃も必要。

テツさん直売所裏の竹林調査。シノダケが繁茂している。今後整備する予定。

・タケノコ収穫6本(竹林班で持ち帰る)

チッパー運転上の注意点

1. チッパーに竹などを投入後は機械に任せて、手は離し、無理に押し込まない。
2. チップがスムーズに排出されているかを常に確認する。
3. 腐敗(分解)して繊維状になったものは入れない。ロータリーにこびりついて詰まりの原因になる。(もうすぐ分解して土に還る)

竹チップの利用

畑の肥料兼マルチとして効果がある。特に若いのはいいらしい。石田リーダーが持ち帰る。山ほどあるので皆さんもどうぞご利用ください。畑班ご検討ください。

・チッパーを新機械倉庫まで搬送、収納。18時に終了。 (竹林編 記録:Hi-Lucky)

<畑編>メンバー:磯、坂本、佐々木母子、高田妻、佐藤母子、松本妻 計8名

・堀の内の畑のまわりの草取り。鎌を使用し、畑の周囲の草を取った。先週の残りを小一時間で終了。

・サトイモの芽が出始めていた。スイカは、しっかりと育っていた。

14時30分頃、畑組の作業が終了したので、今日はこままでとする。15時上がりの松本妻と磯さんは谷戸に戻り、鎌の手入れをしてくれるとのこと。畑で解散とする。

次回作業予定

もち米田植えは6月4日に変更。稲の補植、サツマイモの定植、竹林整備(チッパーは使用しない)

(記録:チャリママ)